

くまそう

vol. 22 24.
05.

spring season

Kumagaya
General
Hospital
News Letter

CONTENTS

診療科紹介 放射線科
新任常勤医 紹介
初期研修医 紹介
部署紹介 臨床工学科
まちの医療機関
くまそうTOPICS



放射線治療 西村 敬一郎 先生

● はじめに

1981年以降がんは死因第1位で、2人に1人ががんにかかり、3人に1人ががんで亡くなります。埼玉県は総人口は2006年に700万人を超え増加が続き、2020より減少に転じてきています。内わけで見ると特に年少人口（0～14歳）は1980年をピークに減少し逆に高齢者人口（65歳以上）はこの25年間で3倍以上に増加しています。今後ますます高齢者に対するがん治療が重要となります。当院は2024年4月より埼玉県北部医療圏における「がん指定病院」となりました。高齢者のがん患者は、一般的に他の年齢層と比べて合併症のリスクが高く、治療の選択肢やアプローチも異なります。チーム医療やスムーズな地域連携が不可欠となります。当院では2018年7月より高精度放射線治療装置「トモセラピー」を導入し、多くの放射線治療を行ってまいりました。患者の苦痛を最小限に抑えながら効果的ながん治療が可能なトモセラピーは高齢者の癌治療や緩和医療において非常に有用です。トモセラピーの特徴や放射線治療の緩和医療・地域医療へのかかわりを紹介します。

◆ トモセラピー (Tomotherapy) とは

がん治療における高精度な放射線治療装置であり、強度変調放射線治療（IMRT）や画像誘導放射線治療

（IGRT）などの技術を用いています。強度変調放射線治療は、多方向からの放射線を使用し、各々のビームの強度と方向を個別に制御し、がん組織に高い放射線量を照射しながら、周囲の健康な組織に与える影響を最小限に抑えることができます。画像誘導放射線治療は、患者様が治療台に横になる際に、CTスキャンを使用してがんや周囲の臓器の位置を高精度で可視化します。これにより、治療日ごとのがんの正確な位置や形状の変化、患者様の体の動きや呼吸、尿や便の影響などを把握することができます。

これら2つの技術により、がんへ正確に効果的に放射線を照射し、周囲の健康な組織へは最小限の照射で抑えることを可能としています。



● 主要スタッフ

- ・西村 敬一郎 日本医学放射線学会放射線治療専門医
- ・田村 健 日本医学放射線学会放射線治療専門医
- ・奈良 定広 放射線治療品質管理士 医学物理士

◆ 緩和医療・地域医療へのかかわり

当院には「緩和ケアチーム」があり医師、看護師、薬剤師、理学療法士、公認心理師、栄養管理士、ソーシャルワーカーなど非常に多くのスタッフが関与しています。

放射線治療には、根治的は放射線治療のみならず、がん患者の症状を緩和し、生活の質の向上を目的とした緩和的放射線治療があります。緩和的放射線治療は、痛みを伴う骨転移、腫瘍による脊髄圧迫に伴う脱力や麻痺、頭痛・脱力・麻痺などを呈する脳転移、腫瘍による気管圧迫による呼吸困難、腫瘍からの出血や浸出液など多くの症状が対象となります。放射線治療医も緩和ケアチームと連携しながら、放射線治療が有用な場合には速やかに治療を行うことで症状の緩和に協力しています。

包括的がん疼痛緩和を行っていくうえで、最も大事なものは、顔の見えるコミュニケーションからチーム医療・地域連携を構築していくことであると考えております。ご本人・ご家族の希望、主治医の先生のご希望になるべく沿えるよう心がけております。緩和医療で放射線治療をお考えの際にもお気軽に放射線科へご相談ください。



アミロイド PET-CT 検査のご案内

当院は、アルツハイマー病診断および治療に関する最先端の医療を提供することを目指しています。この度、日本においてアルツハイマー病に対する疾患修飾薬レカネマブ(レケンビ®)が2023年12月に保険適用されたことを受け、当院でもレカネマブ投与前の脳アミロイド病理の評価目的として、アミロイド PET 検査(保険適用)の提供を2024年2月下旬より開始する運びとなりました。

● アミロイド PET/CT とは？

アミロイド PET/CT 検査は、脳脊髄液アミロイド β 42/40 濃度比と同様に、レカネマブ投与前の脳アミロイド病理の評価のために必須の検査であり、アミロイド β 蛋白の脳への蓄積を非侵襲的に可視化することが可能です。

● 他の医療機関様からの検査依頼を承ります。

当院は、他の医療機関様(レカネマブ投与前の条件を満たす施設様に限ります)からのアミロイド PET 検査依頼を積極的に受け入れ、アルツハイマー病の早期診断・治療に貢献していく所存です。

● 当院のアミロイド PET/CT の特徴

当院では、前述の半導体検出器を搭載した PET/CT 装置によりアミロイド PET/CT の撮像を行い、常勤の日本核医学会専門医が迅速に読影を行います。



当院 HP/アミロイドPET説明

当院は日本核医学会の PET 撮像施設認証 (I)「アミロイドイメージング剤を用いた脳 PET 撮像 (18F-Florbetapir・18F-Flutemetamol)」を取得済みであり、読影医はアミロイド PET の読影トレーニングを受け、日本核医学会のアミロイド PET 読影講習を修了しております。なお、現時点ではアミロイドイメージング剤として 18F-Flutemetamol(ビザミル®)を用いる予定です(例を図1と図2に示します)。

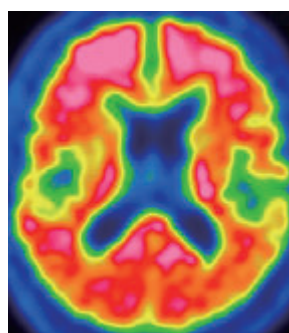


図1. アミロイド陽性例の PET
両側の前頭葉・外側頭頂葉・楔前部における大脳皮質に高集積が認められる。

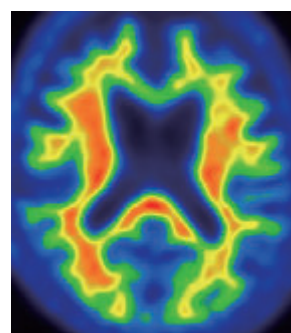


図2. アミロイド陰性例の PET
大脳皮質に高集積は認められず、白質に非特異的集積が認められる。

● 最後に

レカネマブ(レケンビ®)によるアルツハイマー病に対する治療を開始するには、脳にアミロイド病理が存在することの確認が必要です。そのためには腰椎穿刺による脳脊髄液検査、あるいはアミロイド PET 検査のどちらかを行う必要があります。当院は、他の医療機関様との連携を通じて、からだの負担が少ないアミロイド PET/CT 検査を迅速に提供することで、アルツハイマー病患者様の QOL の向上に寄与できるよう、引き続き努めてまいります。

社会医療法人 熊谷総合病院 2024年2月

アミロイド PET-CT 検査の申し込み方法

① まずはお電話または FAX でお申し込みください。

- ・医療連携機関登録申請書(アミロイド PET-CT)
- ・アミロイド PET-CT 検査申込書、診療情報提供書に検査希望日と必要事項をご記入願います。

熊谷総合病院 地域医療連携室 直通

FAX:048-525-6769 TEL:048-525-6779

② 当院より、検査予約日を確定し、貴院へご連絡致します。



当院 HP/アミロイドPET申込

新任常勤医のご紹介

2024年4月から新しく就任された医師をご紹介します。
略歴・専門分野についてはホームページの診療科・部署紹介をご確認ください。



消化器内科

みずたに たく
水谷 琢

自治医科大学さいたま医療センターより、消化器内科として1年間働いていました。まだまだ勉強中の身ではありますが、精一杯こちらの病院で働きたいです。ご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、明るく楽しい1年にしていきます。よろしくお願いします。



外科

たかはし ひでき
高橋 秀樹

4月より入職しました外科の高橋と申しますこれまで肝胆膵領域を中心とした外科診療に携わってきました。患者さんの安全を第一に、当院でも診療に取り組んで参ります。よろしくお願いします。



外科

たなか れい
田中 黎

救急から始まり、現在は外科を中心に学んでいます。いつか医療貢献できるようにがんばっていきますのでよろしくお願いいたします。



整形外科

ふないし ひろき
船石 裕樹

地域住民の方々のADL維持、向上に貢献したいと考えております。よろしくお願いいたします。



整形外科

よしの けい
吉野 啓人

はじめまして、医師5年目、整形外科3年目の吉野 啓人です。自分が医師として最も大事にしているのは患者様にとって最善の治療法を最索できると考えています。まだまだ至らない点も多いですがよろしくお願いします。



整形外科

むらた ひかる
村田 光

千葉大学整形外科に所属しております。村田 光と申します。4月から6ヶ月だけ当院で勤務します。私は生まれも育ちも千葉県で、こうして埼玉にきたことに胸を踊らせています。まだ医師としては3年目ですが、これまでの経験を活かし、良い医療を患者様に提供できるように精進して参りますのでよろしくお願いいたします。



小児科 医長

こが たけし
古賀 健史

大学病院での経験を活かし、埼玉県北部の小児科・アレルギー診療を盛り上げていきたいと思えます。地域社会との連携を行い子どもたちとその家族が健康に暮らせるよう取り組んで参ります。



小児科

しみず はるか
清水 春香

4月から半年間お世話になります。ご迷惑をおかけする事もあるかと存じますが、精一杯がんばりますので何卒よろしくお願いいたします。

初期研修医のご紹介

患者さんの気持ちになって日々がんばります!どうぞよろしくお願いいたします。



やまがし
山岸 みく

地元の医療に貢献できるよう精一杯頑張ります。
あいさつ、返事、笑顔をモットーに患者様ひとりひとりにしっかり向き合います。よろしくお願いいたします。



ほそかわ はやと
細川 隼登

医師としてのスタートラインに立ったばかりの若輩者ですが、先輩方・先生方、そして患者さんから精一杯学び、熊谷の医療に貢献できるようがんばりたいと思います。



しだ りん
信太 麟

生まれ育った熊谷で社会人を迎えられ嬉しく思います。
地域の方々が健やかに暮らせるよう、研修に励みます。



はしもと りお
橋本 璃緒

地域の皆さんに信頼していただけるような医師となれるよう、幅広い知識や技術を身につけ成長したいと考えております。至らない点もあり、ご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、日々精進して参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



いがらし あずさ
五十嵐 梓紗

出身である埼玉県で働けることをうれしく思っています。至らぬ点も多いと思いますが少しでも早く戦力として貢献できるように精一杯頑張ります。よろしくお願い致します!



まえた
前田 さき

さいたま市出身です。埼玉県の医療に携わりたいとずっと思っていたので、熊谷総合病院に採用していただけてとても嬉しいです。右も左も分からない未熟者ですが、沢山勉強して成長したいので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。1日でもはやく足手まといにならないよう頑張ります。



部署紹介

臨床工学科

臨床工学技士 6名（2024年4月末現在）

臨床工学科では院内の医療機器の安全運用のため、日々の保守管理を行っています。
そして、医療機器を通じて安全な医療を患者様に提供できるよう心がけています。
また、医師や看護師をはじめとした様々な職種と連携・協力し、チーム医療の一員として生命維持管理装置の操作を担当し、診療補助をおこなっています。

臨床工学技士って何をする人？

そもそも「臨床工学技士」という職業をはじめて聞いた方がほとんどだと思います。
臨床工学技士は「命を支えるエンジニア」とも呼ばれ、人間が生きるうえで欠かせない心臓、肺、肝臓、腎臓などの機能が正常に保てなくなった時や手術中などに、医師の指示の下それらの機能を一時的あるいは恒久的に代行する装置を操作して治療を補助する職種です。

また、年々高度化・複雑化していく様々な医療機器を常に安全に安心して使用できるように日々保守管理を行うのも私たち臨床工学技士の大切な仕事です。さらに医療機器の専門家として、院内スタッフへ使用方法や注意点などの研修をおこない、医療機器を使用する全てのスタッフが安全・適切に医療機器を操作できるように協力しています。

熊谷総合病院ではどんな医療機器を扱ってるの？

全ての機器はご紹介できませんが、一部代表的な機器をご紹介します。

呼吸が十分にできない時に使用するのは人工呼吸器です。また、肺に問題が無くても全身麻酔の手術中は呼吸も停止するので、麻酔器にも人工呼吸器の機能が備わっています。



腎臓の機能が低下すると尿の質や量が低下するので、体内に毒素や水分が溜まってしまいます。そういった時には、人工透析装置で毒素や余分な水分を血液中から抜きます。



脈が極端に遅くなったり、脈がとんだりして心臓がうまく血液を送り出せなくなってしまうたら、**ペースメーカー**という装置を体内に植込んで小さな電気刺激で心臓が正常に拍動できるように補助します。



また、入院中必要に応じて心臓の電氣的な動きや血中の酸素飽和度などの観察を目的とした生体情報モニターや、正確な輸液管理が必要な時に使用する**輸液ポンプ・シリンジポンプ**なども保守管理しています。



臨床工学技士は医療機器専門で、患者とのかかわりは無いの？

実は、臨床工学技士も患者と直接かかわる機会があります。

例えば、心臓の血管などが狭くなったり（狭心症）つまってしまったりした時（心筋梗塞）などに、カテーテルと呼ばれる細長い管を中心に様々な道具を使って検査や治療を行う心血管カテーテルや人工透析などがあります。外来や入院病棟など多くの患者様とかわる部署ではあまり活躍する機会がないのであまり知られていないのです。

これを機に少しでも多くの方に臨床工学技士という職業を知ってもらえたらと思います。



まちの医療機関

No.024

こいづかクリニック

TEL:048-526-3225

■診療科 内科・腎臓内科・人工透析内科

■住所 熊谷市肥塚4-65

■院長 小瀧 周平 先生

■駐車場 47台

■診療所の特色

慢性腎臓病を中心に外来診療と腎代替療法（血管透析・腹膜透析）を行っています。検査や入院が必要な患者様に対しては、日頃から熊谷総合病院にお世話になっています。

■院長先生のモットー・大切にされていること

日曜日以外の休診がない為、スタッフ一同健康には気をつけて日々頑張っています。



	月	火	水	木	金	土	日
AM 9:00~11:00	●	●	●	●	●	●	—
PM 14:00~17:00	●	●	●	●	●	—	—

血液透析

8:30~13:30	●	●	●	●	●	●	—
13:00~18:30	●	●	●	●	●	●	—

■休診日：日曜、祝日 ◆土曜午後の外来診療は休診

No.025

中島クリニック

TEL:048-567-2070

■診療科 内科・アレルギー科・小児科・皮膚科・泌尿器科

■住所 熊谷市妻沼東5-50

■院長 中島 登 先生

■駐車場 13台 （併設薬局側の駐車場も可）

■診療所の特色

地域のかかりつけ医として気軽に患者様が来院できるよう“アットホーム”な診療を行っています。

■院長先生のモットー・大切にされていること

“良いかかりつけ医”としての立場として専門医としての役割だけでなく総合医としての役割と各科目について相談できる“良いかかりつけ医”を志しております。



	月	火	水	木	金	土	日
AM 8:30~12:30	●	●	●	●	●	●	—
PM 16:00~18:30	●	●	—	●	●	—	—

■休診日 水・土（午後）・日・祝

「作業療法評価を体験しよう～革細工編～」をテーマに作業活動（革細工体験）を行いました。革を使用した犬のミニチュアを作製、作製中は参加者同士で会話が弾み、交流を楽しく過ごしました。また、完成した犬はどれも個性があり可愛さのある犬で喜びのあるセミナーでした。



1/27

熊総ICLSコース開催

ICLSとは、「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目指した医療従事者のための蘇生トレーニングコースです。2019年から開催しています。



他院・消防からも受講生を受け入れ一日かけて研修をしました。地域医療支援病院として地域医療従事者への研修機会を今後も提供し、地域の医療の質向上のために精進して参ります。



2/2

研修医による症例発表会

年度末に2年間の研修の成果を発表します。当院は、基幹型臨床研修病院として毎年6名の研修医の受け入れを行っております。



2/2~5

能登半島地震被災地を災害支援



災害支援ナースとして、能登半島地震で被災した輪島市大屋小学校の避難所に2月2日～5日まで行ってきました。発災から1か月経ち、電気と通信は復旧していましたが、断水は続いていました。避難所には約100名の避難者があり、生活環境の整備、体調管理、他の支援団体との連絡、感染者の対応を行ってきました。物資が充分になく、水道が使えない状況での生活の大変さを実感しました。初めて災害派遣に参加をして得た貴重な体験を生かし防災、減災などの情報を発信していきたいと思います。



2/10.11.12

協賛：株式会社リコー 後援：熊谷市

市民公開講座

場所：八木橋百貨店 8Fカトレアホール

脳神経外科医師、嶋原 良仁医師による「認知症3DAYS」を行いました。好評につき第二弾も開催しました。



2/29

第6回

薬業連携研修会

臨床腫瘍科の中谷医師より高度化する化学療法と地域連携の重要性をテーマに講演しました。今後も定期的に研修会を開催し地域連携の強化に努めていきたいと考えています。



3/9

埼玉県北部地域多数傷病者事故対応訓練

熊谷総合病院 DMAT 連携訓練

埼玉県北部地域多数傷病者事故対応訓練に、「くまそうDMAT」が参加しました。現場での初動体制の構築や円滑な救護活動が実施されるよう消防と医療の連携強化を確認いたしました。





3/12 防火避難訓練

本年の防火避難訓練は「避難」「誘導」「初期消火」を「自分自身が行動できる様にする」というスローガンの基に全職員参加にて開催しました。



第4回 3/26 拡大地域ケア会議

地域のケアマネジャーや介護事業所の方々にご参加頂き、「患者・家族・地域をつなぐ」をテーマに開催しました。内容はACP（人生会議）についての講演やグループワークのほか、がん相談支援など当院の取り組みについてご紹介しました。



3/25.28.29 看護部インターンシップ

埼玉・群馬・茨城・長野県から49名の看護学生が参加♡芳賀看護部長の病院概要説明の後、病棟でのシャドーイング・院内見学の実施♡♡

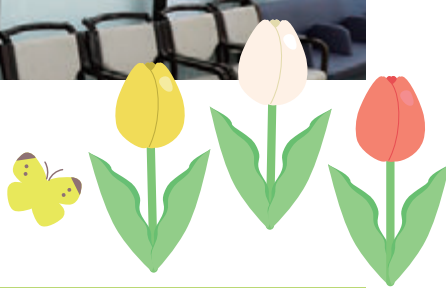


4/1 がん診療指定病院

当院では2024年4月1日より「埼玉県がん診療指定病院」として北部医療圏で初めて埼玉県より指定をいただきました。



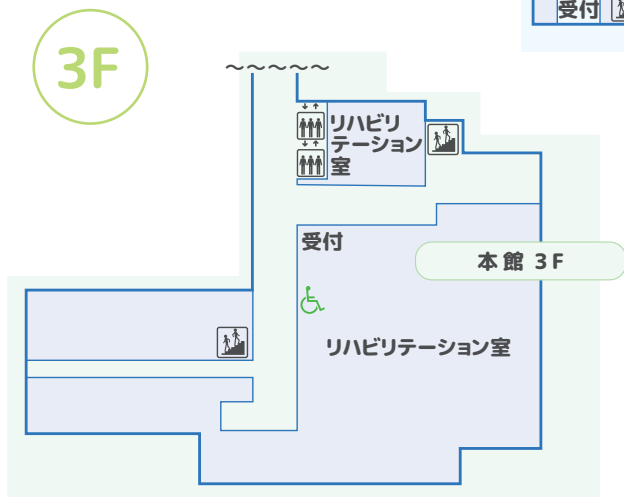
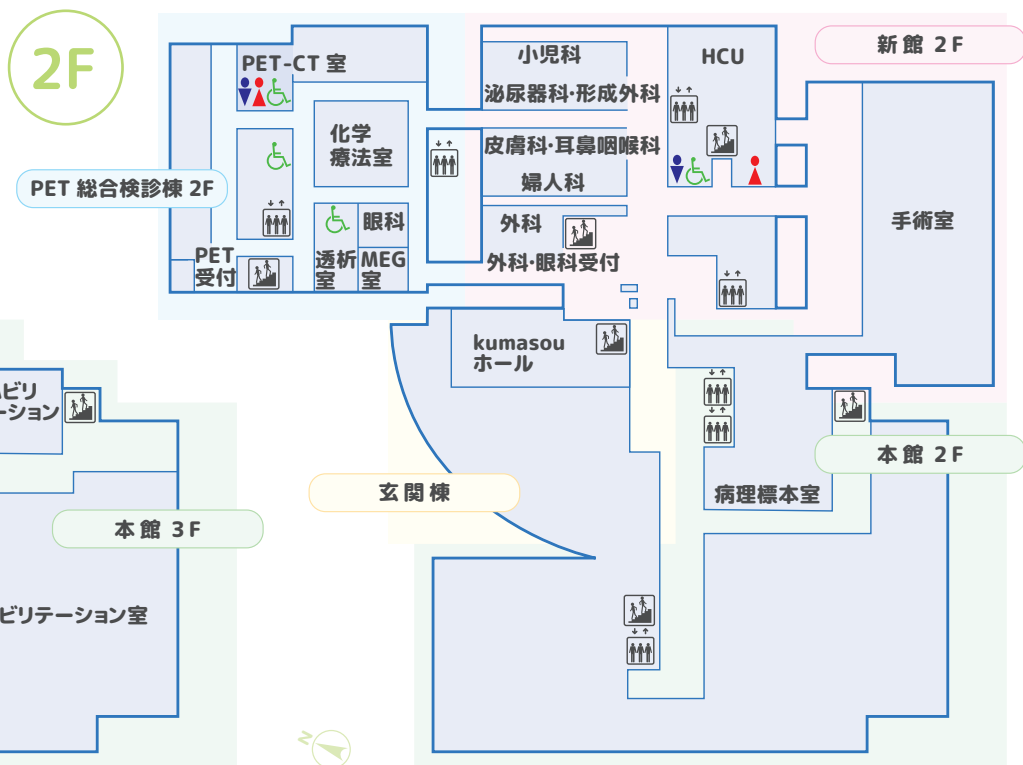
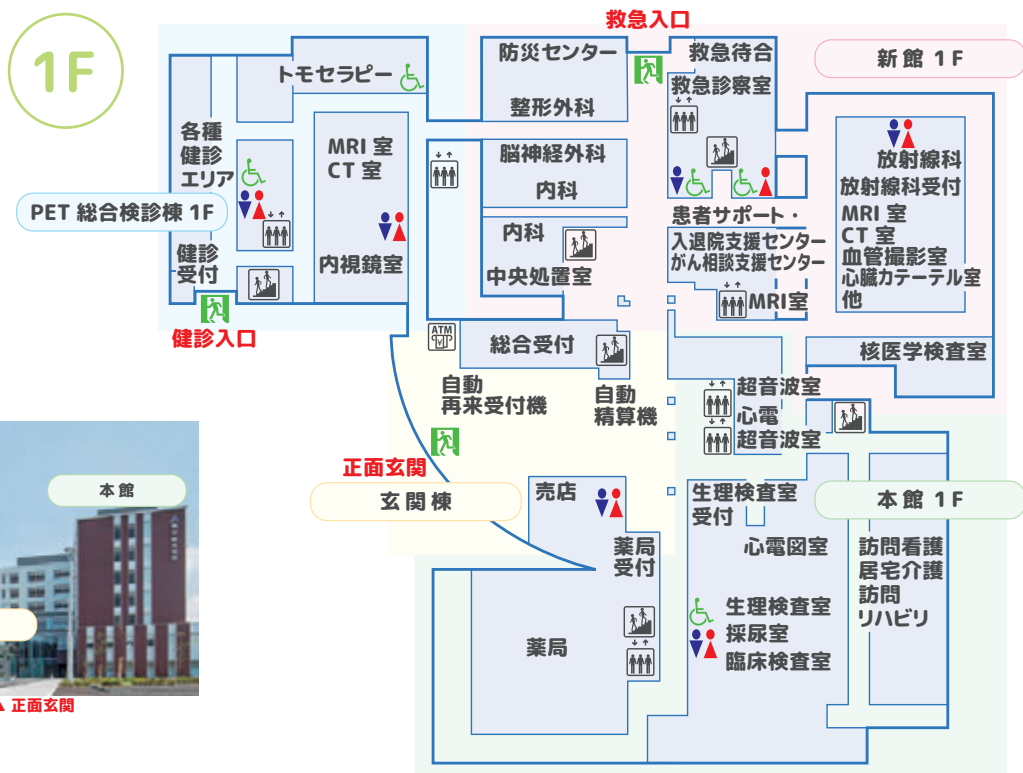
2024年度 4/1.2 入職式・オリエンテーション



今年度、研修医・看護師・コメディカル・事務など総勢55名の職員が入職いたしました。新入職員はこれから様々な研修を経て、熊谷総合病院の医療従事者として勤務し、地域の医療を担う一員として成長してまいります。



くまそう 院内マップ 1F～3F



病院理念

- わたくしたちは、この地に歴史をきざむ熊谷総合病院に勤める医療人です。
わたくしたちは、この地にふさわしい専門的視野と未来への展望に立って、ここに新生熊谷総合病院の病院理念を制定いたします。
- 一、わたくしたちは地域の一員として、すべての患者さんを心あたたかく迎え入れます。
 - 一、わたくしたちは地域の医療を常に高く保つため、みずから進んで学習します。
 - 一、わたくしたちは地域の未来をになう若き医療人の育成に励みます。
 - 一、わたくしたちは地域の必要に応える最新医療を提供し続けます。

そしてわたくしたちは地域のあらゆる機関と協力して世界に誇れる病診連携をこの地、熊谷に築きあげます。



日本医療機能評価機構
認定第JC2211号
機能種別版評価項目
(3rdG:Ver2.0 一般病院 2)



〒360-8567 埼玉県熊谷市中西4-5-1
TEL:0570-099-080(ナビダイヤル) FAX:048-523-5928(代)
<https://www.kumasou.or.jp/>

